

阪南市行財政構造改革プラン改訂版

【取組項目進捗状況一覧】

令和4年9月

阪南市

■令和3年度
行財政構造改革プラン改訂版 進捗状況【集計表】

S：効果額が目標以上
A：効果額がほぼ目標どおり
B：効果額が目標を下回っている
C：全く取組が進んでいない
☆：定性及び精査中等の取組

取組項目	令和3年度			取組状況
	目標効果額(①)	決算後の効果額(②)	差 額(②-①)	
取組1：働き方改革・人材育成・協働 (12項目)	—	—	—	S - 件 A - 件 B - 件 C - 件 ☆ - 件
取組2：財源の積極的な確保 (11項目)	160,000	238,473	78,473	S 2 件 A 0 件 B 1 件 C 0 件 ☆ 0 件
取組3：事務事業の見直し等 (32項目)	2,600	6,365	3,765	S 1 件 A 0 件 B 2 件 C 0 件 ☆ 0 件
取組4：特別会計等の経営健全化 (10項目)	—	—	—	S - 件 A - 件 B - 件 C - 件 ☆ - 件
合 計 (65項目)	162,600	244,838	82,238	S 3 件 A 0 件 B 3 件 C 0 件 ☆ 0 件

(千円)

取組項目進捗状況一覧表の見方

S : 効果額が目標以上
 B : 効果額が目標を下回っている
 ☆ : 定性及び精査中等の取組
 A : 効果額がほぼ目標どおり
 C : 全く取組が進んでいない

取組コード	具体的な取組項目	取組の概要	担当課	定性 定量	取組状況	取組目標・効果額(一般財源:千円)						具体的な取組内容 (取組状況がB又はCの理由や問題点)	
						2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	中期 R7~R13	長期 R14~R18		
2-3-2	未利用財産の売却	公共施設の再構築等により利用計画がない用地等については、時期を逸することなく売却を進め、歳入の確保を図ります。	行財政構造改革推進室、教育総務課、生涯学習推進室、こども政策課、関係各課	定量	S	プラン	34,000	1,200	1,200	1,200	精査中	精査中	旧尾崎法務局跡地については、目標額を約1,300万円上回る約4,500万円での売払いが完了し、その他、法定外公共物等の5件の売払いと併せ、効果額は、目標額を1,700万円上回ることができました。
						当初予算	—	39,500					
						決算	51,101						
3-1-2	指定ごみ袋の仕様及び作成枚数の見直し	指定ごみ袋の仕様及び作成枚数を見直します。	資源対策課	定量	S	プラン	1,200	1,200	1,200	1,200	8,400	6,000	R3年度に指定ごみ袋の国産要件を撤廃し、入札を行った結果、約25%の単価削減を行うとともに、ごみの減量化・再資源化に向けた啓発活動の取組等により、約20%の作成枚数の削減ができました。
						当初予算	—	219					
						決算	6,365						

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

- 取組項目をコード化したもので、取組1「働き方改革・人材育成・協働」～取組4「特別会計等の経営健全化」に分類され、通し番号となっています。
- 具体的な取組項目を記載しています。
- 具体的な取組項目の概要を記載しています。
- 取組項目を所管する課(室・施設)及び関係する課(室・施設)を記載しています。
- 数値化できる取組項目を「定量」、数値化できない取組項目を「定性」で記載しています。
- 各取組項目の進捗状況に応じて、S・A・B・C・☆で示しており、その内容については、表右上に記載しています。
 ※ 決算後の効果が目標効果額に対して±10%以内の場合:「A」 10%を上回る場合:「S」 10%を下回る場合:「B」
- 上段は取組目標や目標効果額等、中段は当初予算時の効果見込額(定性項目については-)を示しており、下段はR3年度決算後の効果額を示します。また、短期(R4~R6)の3年間は各年度ごとで表記し、中期(R7~R13)の7年間と長期(R14~R18)の5年間はまとめて表記しています。
 ※ プラン改訂版の取組開始年度はR4年度ですが、R3年度の一部取組について本編に記載しています。
- 取組項目に対してのR3年度の具体的な取組内容を示しており、取組状況によっては、問題点等も記載しています。

S : 効果額が目標以上 A : 効果額がほぼ目標どおり
 B : 効果額が目標を下回っている C : 全く取組が進んでいない
 ☆ : 定性及び精査中等の取組

取組コード	具体的な取組項目	取組の概要	担当課	定性 定量	取組 状況	取組目標・効果額(一般財源:千円)						具体的な取組内容 (取組状況がB又はCの理由や問題点)	
							2021	2022	2023	2024	中期		長期
							R3	R4	R5	R6	R7~R13		R14~R18
2-1-1	ふるさと納税の戦略的な展開	魅力的な返礼品を開拓し、歳入の確保を図ります。 (目標額:5億円)	まちの活力創造課	定量	S	プラン	250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	250,000 (125,000)	1,750,000 (875,000)	1,250,000 (625,000)	返礼品の追加(154品増)やポータルサイトの新規開設に加え、ふるさと納税に特化したイベント(オンライン)への参加や過去の寄附者へのDM発送、メールマガジン配信等、効果的・効率的な取組により、効果額は目標額を約6,000万円上回ることができました。 ※()内の数値は、プラン改訂版に記載している目標効果額2.5億円/年のうち、改訂前プランに計上済の1.25億円/年を差し引いた後の効果額。
						当初予算	—	250,000 (125,000)					
						決算	312,372 (187,372)						
2-1-2	クラウドファンディングの積極的な活用	自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い途」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募ります。	行財政構造改革推進室、政策共創室、まちの活力創造課、シティプロモーション推進課、関係各課	定量	B	プラン	1,000	1,000	1,000	1,000	7,000	5,000	プロジェクト事業の実施に向けた取組を検討してきましたが、具体的な募集までには至りませんでした。 【取組状況がB又はCの理由や問題点】 寄附が募れるような事業のプロジェクト化のスキーム作りができていなかったことから、R4年度においては、R3年度の取組結果を踏まえ、「にほんご教室プロジェクト」事業にかかる寄附を募集するなどの取組を進行中。
						当初予算	—	1,000					
						決算	0						
2-3-2	未利用財産の売却	公共施設の再構築等により利用計画がない用地等については、時期を逸することなく売却を進め、歳入の確保を図ります。	行財政構造改革推進室、教育総務課、生涯学習推進室、こども政策課、関係各課	定量	S	プラン	34,000	33,000	26,000	181,000	精査中	精査中	旧尾崎法務局跡地については、目標額を約1,300万円上回る約4,500万円での売払いが完了し、その他、法定外公共物等の5件の売払いと併せ、効果額は、目標額を1,700万円上回ることができました。
						当初予算	—	39,500					
						決算	51,101						
3-1-2	指定ごみ袋の仕様及び作成枚数の見直し	指定ごみ袋の仕様及び作成枚数を見直します。	資源対策課	定量	S	プラン	1,200	1,200	1,200	1,200	8,400	6,000	R3年度に指定ごみ袋の国産要件を撤廃し、入札を行った結果、約25%の単価削減を行うとともに、ごみの減量化・再資源化に向けた啓発活動の取組等により、約20%の作成枚数の削減ができました。
						当初予算	—	219					
						決算	6,365						

S : 効果額が目標以上 A : 効果額がほぼ目標どおり
 B : 効果額が目標を下回っている C : 全く取組が進んでいない
 ☆ : 定性及び精査中等の取組

取組コード	具体的な取組項目	取組の概要	担当課	定性 定量	取組 状況	取組目標・効果額(一般財源:千円)						具体的な取組内容 (取組状況がB又はCの理由や問題点)		
							2021	2022	2023	2024	中期		長期	
							R3	R4	R5	R6	R7~R13		R14~R18	
3-2-10	いきいき交流センターのあり方及び効率的な管理運営手法の検討	いきいき交流センターのあり方及び効率的な管理運営手法を検討します。	介護保険課	定量	B	プラン	300	700	700	700	18,200	13,000	<p>受益者負担の適正化を図る観点から、新たに、入浴サービス利用者から利用料金を徴収することにより、施設管理運営の効率化と併せ、利用者へのサービス向上を図るための制度構築を行いました。</p> <p>【取組状況がB又はCの理由や問題点】 入浴料の受益者負担額や実施時期の調整を慎重に行った結果、導入時期が3ヶ月遅れ、R4年4月からの実施となったため。</p>	
						当初予算	—	300						
						決算	0							
3-2-13	地域交流館のあり方及び効率的な管理運営手法の検討	地域交流館のあり方の検討及びさらなる効率的な管理運営手法を検討します。	政策共創室	定量	B	プラン	1,100	1,100	1,100	1,100	7,700	5,500	<p>効率的な施設運営を行うため、現行の休館日(週1日→週2日)を増やす等の仕様書作成を行い、R4年度からこの仕様に沿った管理運営手法を実施しました。</p> <p>【取組状況がB又はCの理由や問題点】 R3年度は仕様の変更を行い、R4年度から新たな指定管理契約を締結したため。</p>	
						当初予算	—	2,077						
						決算	0							